

新市名候補選定小委員会

第8回会議資料

日 時：平成15年8月23日(土) 13:30～

場 所：丹原町文化会館 小ホール

西条市・東予市・丹原町・小松町合併協議会

第8回新市名候補選定小委員会
会 議 次 第

日時：平成15年8月23日(土) 13:30～

場所：丹原町文化会館 小ホール

1 開 会

2 議 事

(1) 審議事項

新市の名称候補最終選定について

3 その他

4 閉 会

2 議 事

審議事項

新市の名称候補最終選定について

新市の名称候補第2次選定結果

(五十音順)

| 番号 | 新市の名称候補 | よみがな |
|----|---------|----------|
| 1 | 石鎚市 | いしづちし |
| 2 | いしづち市 | いしづちし |
| 3 | 伊予西条市 | いよさいじょうし |
| 4 | 西条市 | さいじょうし |
| 5 | 西條市 | さいじょうし |
| 6 | さいじょう市 | さいじょうし |
| 7 | 水都市 | すいとし |
| 8 | 東予市 | とうよし |
| 9 | 道前市 | どうぜんし |
| 10 | ひうち市 | ひうちし |

〔参考〕

最終選定は、第2次選定により選定された10作品程度の中から、委員の協議又は投票により、協議会へ提案する**5作品程度**を選定する。

(具体的選定作業)

第2次選定により選定された10作品程度の中から、委員の協議により、協議会へ提案する5作品程度を選定する。

協議による選定が困難な場合は、委員全員による投票で5作品程度に選定する。投票方法等は、小委員会で審議し、決定することとする。

第2次選定結果一覧表

(五十音順)

| 番号 | 新市の名称 | 名称のふりがな | 応募数 | 第1次選定委員数(人) | 選 定 理 由 |
|----|--------|----------|-------|-------------|---|
| 1 | 石鎚市 | いしづちし | 2739 | 7 | <ul style="list-style-type: none"> ・地理的にイメージでき、応募結果から地域住民の理想や願いにちなんでいる。また、対外的にアピールできる名称であり、知名度の向上も期待でき、ほぼ全ての選定基準に適合しているが、歴史、文化、特徴を表すにはやや弱い感がある。 ・西日本最高峰の石鎚山からその所在が全国的にイメージしやすい新鮮味のある名称である。 ・全ての選定基準に該当し、応募数が多かったから。 ・名山(関西以西最高峰)としての知名度があるから。 ・「石鎚」という名称は、明治初期の廃藩置県後、愛媛県が設置されるまでの変遷のなかでも「四国第一の峻岳霊地」であり、「管内の中央」にある石鎚山(現石鎚山)の名称を取り「石鎚県」が使われており、歴史的にも由来がある。 |
| 2 | いしづち市 | いしづちし | 1001 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・子供から大人まで地名をかきやすいひらがなの名称であるから。 ・名山(関西以西最高峰)としての知名度がある名称である「石鎚」をひらがな表記しているから。 ・地域が地理的にイメージでき、対外的にアピールできる名称である。 |
| 3 | 伊予西条市 | いよさいじょうし | 170 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・地理的にイメージでき、歴史、文化、特徴を表し、地域住民の理想や願いにちなみ、対外的にアピール、知名度の向上も期待でき、全ての選定基準に一応適合すると思われる。 ・県名がなくても全国的に所在をイメージでき、しかも由緒ある名称である。 |
| 4 | 西条市 | さいじょうし | 18061 | 8 | <ul style="list-style-type: none"> ・地理的にイメージでき、歴史、文化、特徴を表し、応募結果から地域住民の理想や願いにちなんでいる。また、対外的にアピールできる名称であり、知名度の向上も期待でき、全ての選定基準に適合し最もふさわしい。 ・江戸時代から歴史的にも良く知られた由緒ある地名であり、永年親しんできた、かえがたい名称である。 ・全国的に知名度が高く、住民の意思を尊重。 ・全ての選定基準に該当し、応募数が最も多かったから。 ・2市2町の合併における最もわかり易く親しみやすい為。 ・「西条まつり」など名前が全国でもある程度知られている。 |
| 5 | 西條市 | さいじょうし | 309 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域の歴史、文化を表し、地域住民の理想と願いにちなんだ名称であるから。 |
| 6 | さいじょう市 | さいじょうし | 136 | 2 | <ul style="list-style-type: none"> ・子供から大人まで地名をかきやすいひらがなの名称であるから。 ・2市2町の合併における最もわかり易く親しみやすい名称である「西条」をひらがな表記としているから。 |
| 7 | 水都市 | すいとし | 281 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・地理的にイメージでき、地域住民の理想や願いにちなんでいる。対外的にアピールできる名称であるが、地域の知名度が向上するとは考えにくい。また、地域の歴史、文化、特徴を表すとは言い難い。 ・全ての選定基準に該当し、応募数が多かったから。 ・2市2町とも海、川、地下水など水に恵まれた地域であり、水の都としてふさわしい名称である。 |
| 8 | 東予市 | とうよし | 161 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・地理的なイメージ、地域住民の理想や願い、対外的なアピール、知名度の向上も期待でき、ほぼ全ての選定基準に一応適合しているが、歴史、文化、特徴を表すとは言い難い。 ・全ての選定基準に該当し、応募数が多かったから。 ・合併後、第2の県都として東予地域の中心となる市としてふさわしい名称である。 |
| 9 | 道前市 | どうぜんし | 531 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・地理的にイメージでき、応募結果から地域住民の理想や願いにちなんでいる。また、対外的にアピールできる名称であり、知名度の向上も期待でき、ほぼ全ての選定基準に適合しているが、歴史、文化、特徴を表すとは言い難い。 ・伊予の道後と相対する道前地方をアピールするフレッシュな名称である。 ・全ての選定基準に該当し、応募数が多かったから。 ・この地域は、県都松山のある道後にまさるともおとらない「道前平野」という恵まれたエリアで、第2の県都を目指すためにふさわしい名称である。 |
| 10 | ひうち市 | ひうちし | 427 | 6 | <ul style="list-style-type: none"> ・地域が地理的にイメージされ、対外的なアピールもあり、地域の知名度が向上できるが、地域住民の理想や願いにちなんだ名称とは言い難い。また地域の歴史、文化、特徴を表しているとは言い難い。 ・全ての選定基準に該当し、応募数が多かったから。 ・地図上で位置確認し易いから。 ・瀬戸内海沿岸でも他には見られない波静かな「燧灘」に面しており、その恵みを受けているため。 |

3 その他